

とちぎマイスター「農業機械整備（農業機械整備作業）」の技能の例

農業機械の整備及び教育指導

こくぼ つとむ
小久保 敦

益子町 在住

(株)クボタ宇都宮工場 東日本研修センター (TEL 028-661-1116)



わかり易く教え、正しく指導し、常に相手に理解させることを心に

(現在の仕事)

永年製造現場で培った組立て作業及び板金溶接作業技術を活かし、社内は基より各販売会社、全農・JA専職の方々に農業機械に関する基礎知識と専門技術の教育指導にあたっている。

(得意な分野)

大型農業機械汎用コンバインの構造・機能を熟知し、故障や不慮のトラブル時の処置対応と修復作業を得意としている。

現在は定期的に研修会を開催し、各販売会社、全農・JA専職の方々に伝達指導を行っており、人材育成と全国の農業従事者へ寄与している。

自ら興味と問題意識を持って、何事にも真剣に取り組むことが大切

現在の農業機械は最先端技術を活かし、ICT(情報通信技術)やGPS機能を導入した自動制御システムが装備された、「最新の機械」に進化してきている。この進化された機械の取扱いや修理・

メンテナンスに対応できる人材と技術力が必須となっている。現業務に於いて若手社員に対し、「わかり易く、正しく指導」することを常に念頭において後進の指導に当たっている。専門知識や技術を修得するには、日々の地道な努力と経験が必要である。若手の方達は覚えることが沢山ある。常に意欲と問題意識を持ちながら自己研鑽に努めて貰いたい。

